

令和5年

3月4日(土)

13:30~16:00

ハイブリット開催  
(会場・オンライン)

参加費  
無料

要事前申込

# 茨城県の環境の今

## -霞ヶ浦の水質と大気中のPM2.5-

茨城県霞ヶ浦環境科学センターでは、県内の湖沼・河川の水環境や大気環境などの保全に取り組むため、調査研究を行っています。

公開セミナーでは、環境保全にご興味のある学生や一般のみなさまに理解を深めていただくため、茨城県の環境の現状について最新の調査研究結果などを踏まえて分かりやすく解説します。

会場

茨城県霞ヶ浦環境科学センター  
1階 多目的ホール  
土浦市沖宿町1853番地

定員

会場 60名 (先着)  
オンラインZoom 100回線 (先着)

プログラム

※ 進行により時間は多少前後することがあります。  
※ 会場の様子は、記録のため録画されます。

13:00 開場

13:30 開会の挨拶

センター長 江幡 一弘

13:35 基調講演

### 「霞ヶ浦の水質」

筑波大学 名誉教授 福島 武彦 氏

霞ヶ浦ってどんな湖？

日本で二番目に大きい霞ヶ浦について、水環境の特徴と変化、今後に向けてみんなで何ができるかなどを、解説します。



14:35 休憩

14:40 研究発表

### ○北浦の水質変動要因

首席研究員兼湖沼環境研究室長 湯澤 美由紀

汚れの原因は何だろう？

西浦と比較して水質の改善が見られない北浦について、水質汚濁の要因を解説します。

### ○県内のPM2.5の状況

大気・化学物質研究室 主任 小田 直哉

PM2.5って何？どこから飛んで来るの？

大気汚染物質のひとつであるPM2.5(微小粒子状物質)とは何か、モニタリングや成分分析から分かることを解説します。

15:40 分析室案内ツアー

16:00 閉会

申込みはこちらから

令和5年3月1日(水)までに、QRコード又は下記アドレスから「いばらき電子申請・届出フォーム」にアクセスし、必要事項を記入の上、お申し込みください。



[https://s-kantan.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList\\_detail.action?tempSeq=38645](https://s-kantan.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=38645)

